

◆品質革新賞 2020◆

(株)IHIESキューブ

受賞にあたって

株式会社IHIESキューブは、総合重工業である株式会社IHIIのICTに関する機能分担会社として2003年に設立され、さまざまなものづくりビジネスでのICT活用を通じて培った経験とノウハウをもとに、総合的なICTサービスを提供しています。

2020年4月現在、社員数は526名、「基本は人 チャレンジ スピード 感謝」の精神で、高いテクノロジーとホスピタリティを持ち、取り巻く環境の変化に対応して、高い利便性や新しい価値を提供できる企業を目指しています。

そして、2015年度より社員およびステークホルダーに、会社の理念や提供価値(value)を共有・浸透させることを目的に、「Scube Value活動」を始動しました。

活動の一環として、2017年度より小集団品質改善活動「Quality Value(QV)活動」を開始し、派遣社員を含めた全員参加で活動を推進しています。「QV活動」は、仕組み作りと同時に、人材育成、チーム力強化にも注力し、活動の浸透と定着を図りました。

1. 「人生100年時代の社会人基礎力」で定義された能力を培う人材教育を展開し、多様性を尊重し、チームで新しい価値を創造するために必要なマインド・スキルセットを実施。
2. パフォーマンスの高い「強いチーム」を作り上げるために、チームの内側・外側、両面からアプローチするチームビルディングを展開。

3年間の活動を通して、メンバー全員の意識・行動変革が起こり、さまざまな改善成果を創出することができました。改善を繰り返すことで、提供する製品やサービス等の品質が向上し、お客さま満足度も向上し、品質改善効果が表れるとともに、業績目標達成、長時間労働解消等の経営課題の解決にも貢献しています。

今後は「QV活動」の最終目標である「QV活動という特別な活動がなくても、自然な形で改善に取り組む職場風土、企業文化を継続する」を目指し、全社の推進体制を新たな段階へ移行して、改善活動をより一層発展させていく予定です。

所在地：東京都江東区

受賞理由

株式会社IHIESキューブは、IHIIグループのICT関連業務を担当する機能分担会社として2003年に設立された。2015年に「ICT実践のちからで、IHIIグループをリードし、未来をともにひろげる」というビジョンを掲げて、技術力、組織力、人材力の3つを重要要素としたScube Value活動を開始した。その一環として、2017年に小集団品質改善活動であるQV活動を全社で始動させた。特徴は、a)社長の強い思い、b)活動の段階的な展開、c)推進体制の整備、d)チーム編成の工夫である。この仕組みの構築と効果的な実践は有効性、再現性、革新性を持っており、日本品質奨励賞 品質革新賞に値するものと評価できる。